

【概要版】

新しい福島市総合計画の策定に向けた
「市民アンケート調査」結果報告書

2024年11月

福島市

目次

I. 調査の概要	3
II. アンケート調査結果	4
1回答者の属性について	5
(1)性別	5
(2)年齢	5
(3)居住地区	6
(4)居住年数	7
(5)居住するきっかけ	8
(6)家族構成	9
(7)お勤め状況	10
(8)職業	11
2就職について	12
(1)将来就きたいと思う職業(学生)	12
(2)将来就職希望地(学生)	13
(3)就職希望地理由(学生)	14
3まちづくりについて	15
(1)福島市の魅力	15
(2)福島市の不足	16
(3)福島市優先すべきこと	17
(4)福島市の目指すまち	18
(5)市民と行政の関係	20
(6)行政サービスと負担の関係	21
4結婚・子育てについて	22
(1)結婚状況	22
(2)結婚希望	23
(3)結婚条件	24
(4)子どもの有無	25
(5)子どもの希望人数	26
(6)子どもを持つうえで重視すること	27
5自由意見	29
(1)福島市の誇り・自慢	29
(2)市政に関する意見	31

I. 調査の概要

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、新しい福島市総合計画(第7次福島市総合計画)の策定にあたり、本市がこれまで行ってきた施策に対する市民のニーズや意見等を明確に把握し、本市が目指すべき将来の姿やまちづくりの方向性等を検討するうえでの基礎資料とします。

2. 調査設計

- A) 調査対象地域 福島市全域
- B) 調査対象 市内全域より抽出した3,000人を対象
- C) 調査数 3,000人
- D) 調査方法 郵送による配布・郵送およびインターネットによる回収
- E) 調査期間 2024年7月16日(火)～2024年8月6日(火)
- F) 回収結果 回収数(人):1,595
回収率:53.2%
有効回収数(人):1,550
有効回収率:51.7%

※一般的に用いられる標本調査の信頼水準、標本誤差の条件に照らした場合に、母集団に対して妥当な標本データ数となっています。

3. 報告書の見方

- A) 図表の中の n は、構成比を表す際の母数を示し、設問の内容によって母数は変わります。
- B) 各設問の構成比(%)は百分率で表し、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで表記しています。そのため、合計が100.0%にならない場合があります。
- C) 複数回答をお願いしている設問は、全体(回答者数)を100.0%として選択肢ごとの回答件数の割合を示しています。そのため、各先選択肢の構成比(%)の合計は100.0%になりません。
- D) 集計結果の「不明」の件数は、お願いした回答を記入していなかった件数及び、回答数の上限を超えて回答していた件数の合計値です。
- E) クロス集計の図表については、表側(縦軸)となる設問に「不明」がある場合、これを表示していません。ただし、全体の件数には含めているため、各分析項目の件数の合計が全体と一致しないことがあります。
- F) クロス集計の結果については、有意検定による統計的な有意差を確認したものではありませんが、参考として記載しています。

Ⅱ. アンケート調査結果

1

回答者の属性について

(1)性別

問. あなたの性別を教えてください。

- 回答者の全体は1,550人で、「男性」が655人、「女性」が870人、「回答しない」が19人になります。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
男性	655	42.3
女性	870	56.1
回答しない	19	1.2
不明	6	0.4

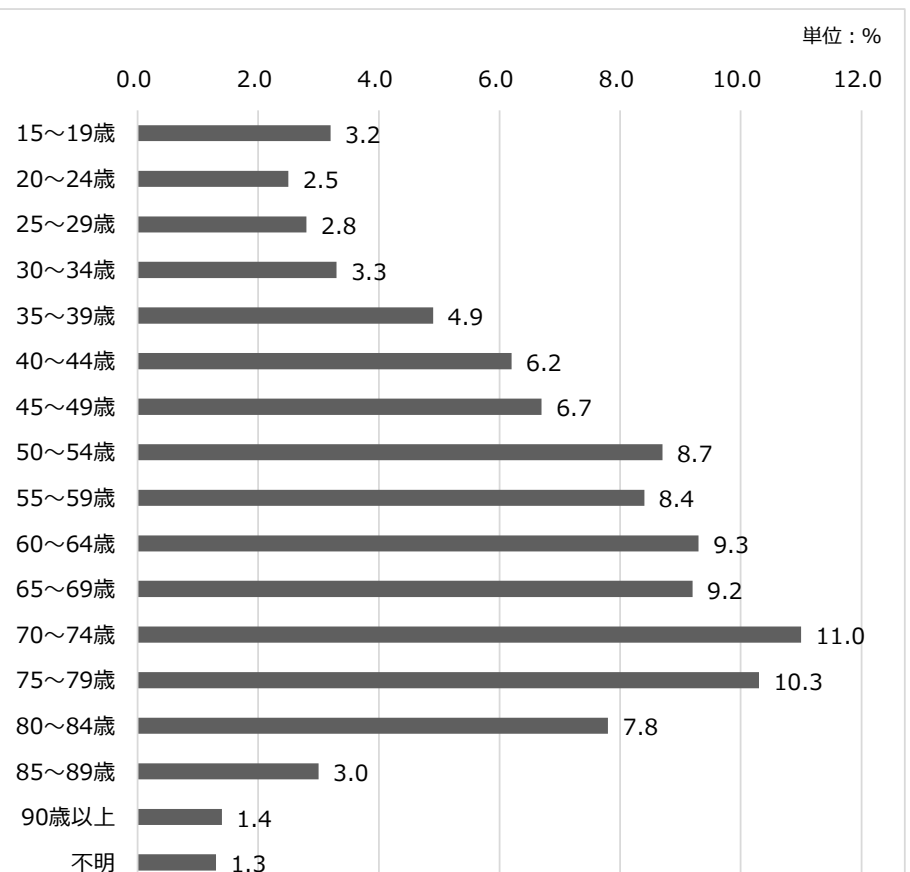
(2)年齢

問. あなたの年齢は、何歳ですか。

- 年代別に見ると、「70代以上」が33.5%と最も多く、次いで「60代」が18.5%、「50代」が17.1%などとなっており、50代以上が全体の7割近くに上っています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
15～19歳	49	3.2
20～24歳	39	2.5
25～29歳	43	2.8
30～34歳	51	3.3
35～39歳	76	4.9
40～44歳	96	6.2
45～49歳	104	6.7
50～54歳	135	8.7
55～59歳	130	8.4
60～64歳	144	9.3
65～69歳	143	9.2
70～74歳	170	11.0
75～79歳	160	10.3
80～84歳	121	7.8
85～89歳	47	3.0
90歳以上	22	1.4
不明	20	1.3



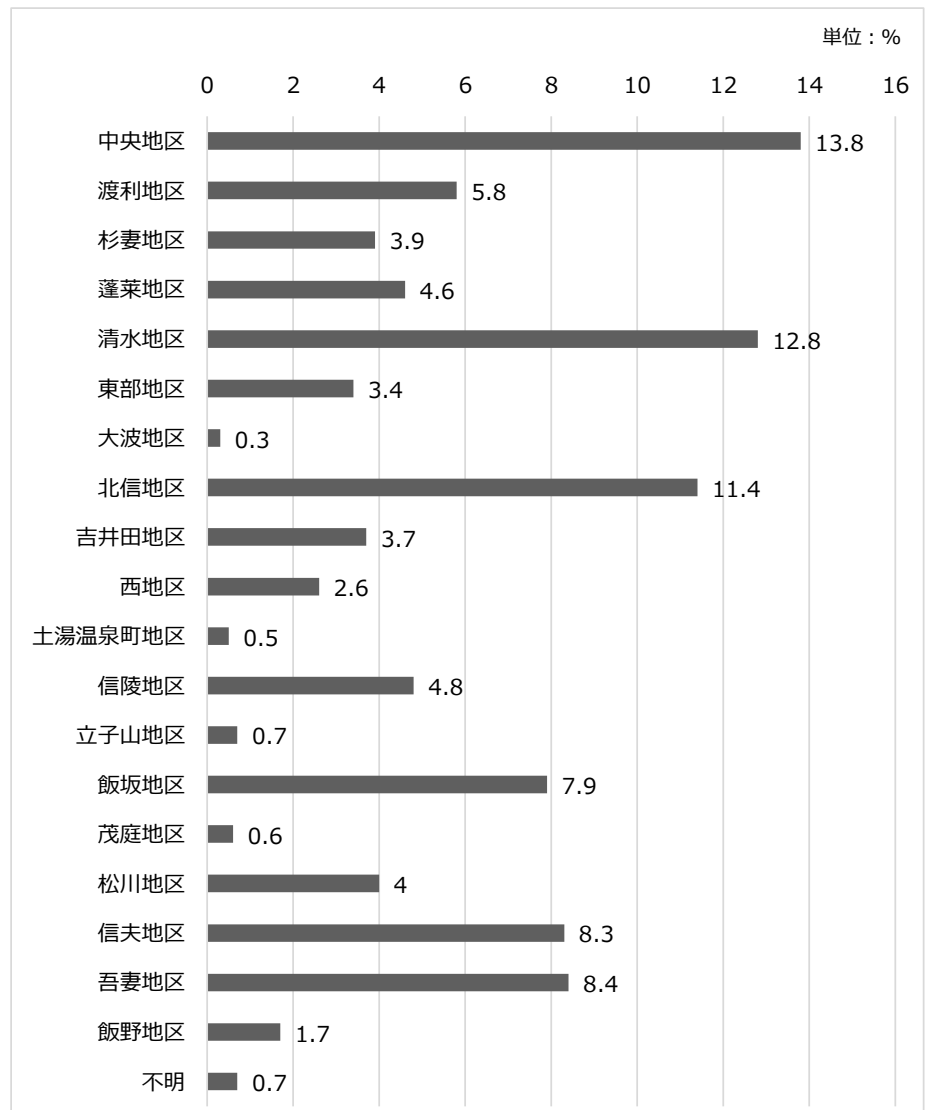
(3)居住地区

問. あなたのお住まいの地区は、どちらですか。

- 回答者の居住地区をみると、「中央地区」が214人で最も多く、次いで「清水地区」が198人、北信地区」が177人となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
中央地区	214	13.8
渡利地区	90	5.8
杉妻地区	60	3.9
蓬萊地区	71	4.6
清水地区	198	12.8
東部地区	53	3.4
大波地区	4	0.3
北信地区	177	11.4
吉井田地区	58	3.7
西地区	40	2.6
土湯温泉町地区	8	0.5
信陵地区	75	4.8
立子山地区	11	0.7
飯坂地区	122	7.9
茂庭地区	10	0.6
松川地区	62	4.0
信夫地区	129	8.3
吾妻地区	130	8.4
飯野地区	27	1.7
不明	11	0.7



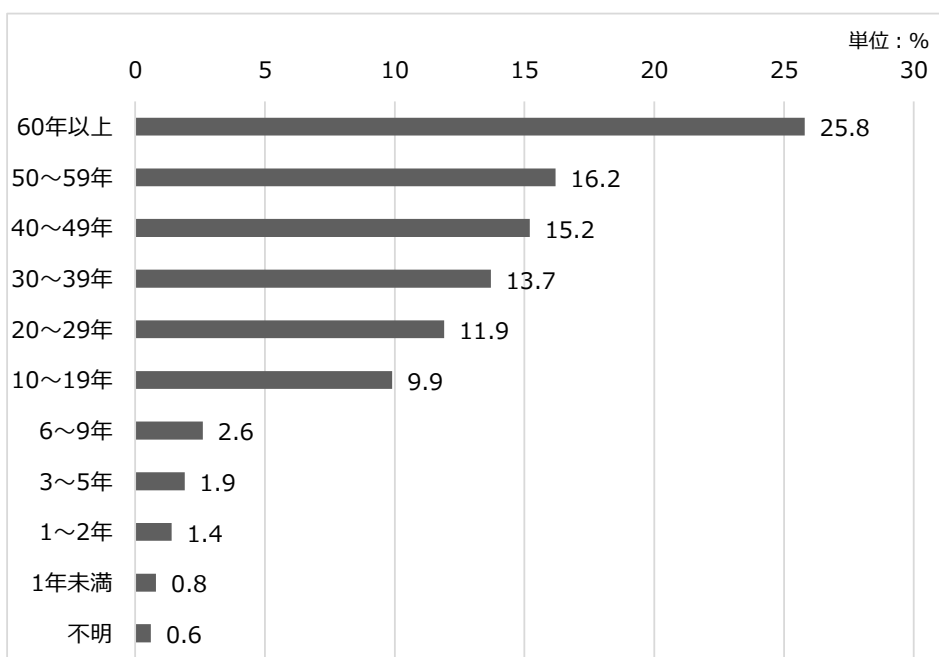
(4)居住年数

問. あなたは福島市に通算して何年住んでいますか。

- 回答者の居住年数は、「60年以上」が400人と最も多く、次いで「50年～59年」251人、「40～49年」236人の順となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
60年以上	400	25.8
50～59年	251	16.2
40～49年	236	15.2
30～39年	213	13.7
20～29年	185	11.9
10～19年	153	9.9
6～9年	40	2.6
3～5年	30	1.9
1～2年	21	1.4
1年未満	12	0.8
不明	9	0.6



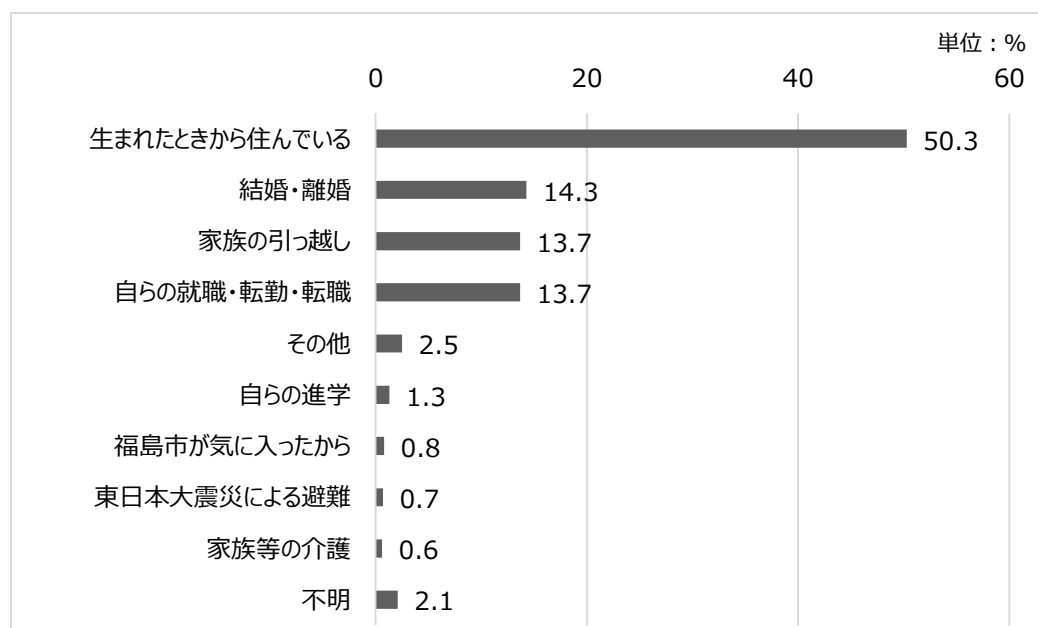
(5)居住するきっかけ

問. あなたが福島市に居住することになったきっかけは何ですか。

- 居住するきっかけを全体でみると、「生まれたときから住んでいる」が50.3%で最も多く、次いで「結婚・離婚」14.3%、「家族の引っ越し」「自らの就職・転勤・転職」13.7%の順となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
生まれたときから住んでいる	779	50.3
結婚・離婚	221	14.3
家族の引っ越し	213	13.7
自らの就職・転勤・転職	212	13.7
その他	38	2.5
自らの進学	20	1.3
福島市が気に入ったから	13	0.8
東日本大震災による避難	11	0.7
家族等の介護	10	0.6
不明	33	2.1



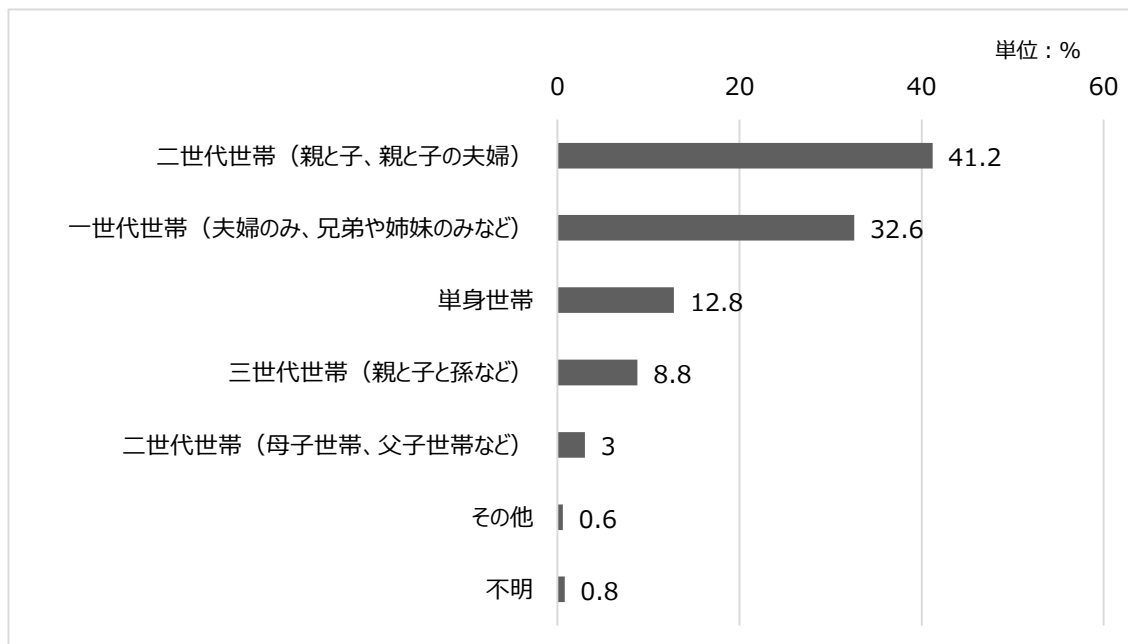
(6) 家族構成

問. あなたの家族構成は、次のどれですか。

- 家族構成を全体でみると、「二世世代世帯(親と子、親と子の夫婦)」が4割、「一世世代世帯(夫婦のみ、兄弟や姉妹のみなど)」が3割になっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
二世世代世帯（親と子、親と子の夫婦）	639	41.2
一世世代世帯（夫婦のみ、兄弟や姉妹のみなど）	506	32.6
単身世帯	199	12.8
三世世代世帯（親と子と孫など）	137	8.8
二世世代世帯（母子世帯、父子世帯など）	47	3.0
その他	10	0.6
不明	12	0.8



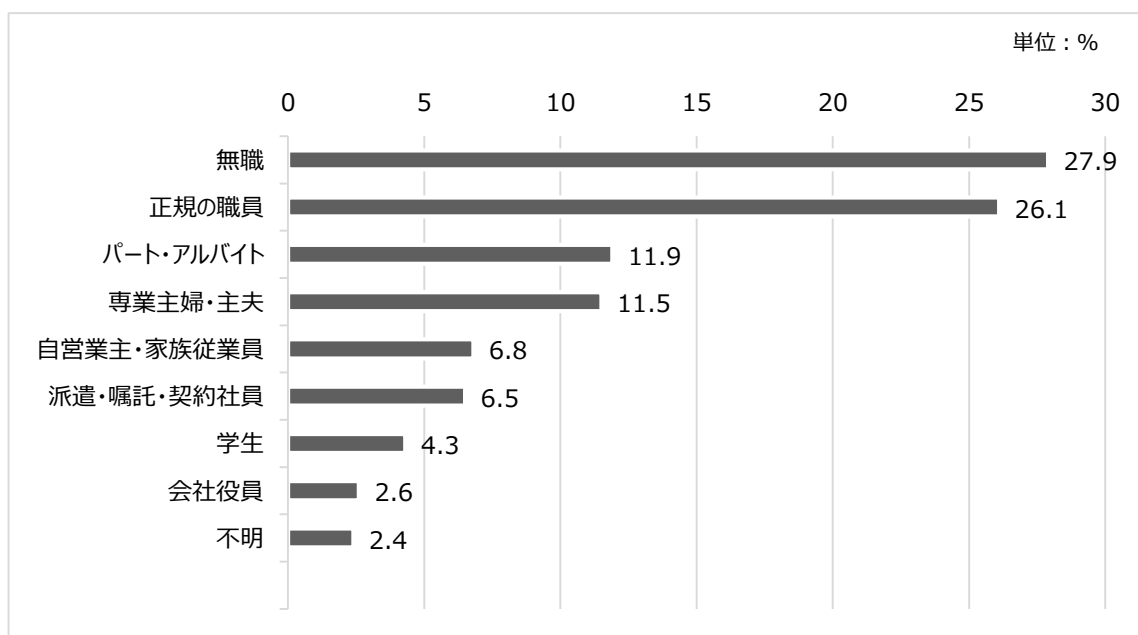
(7)お勤め状況

問. あなたの主なお勤め状況は、何ですか。

- 全体のお勤め状況は、「無職」が27.9%、「正規の職員」26.1%となっています。何らかの形態で働いている方は53.9%となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
無職	432	27.9
正規の職員	404	26.1
パート・アルバイト	185	11.9
専業主婦・主夫	179	11.5
自営業主・家族従業員	105	6.8
派遣・嘱託・契約社員	100	6.5
学生	66	4.3
会社役員	41	2.6
不明	38	2.4



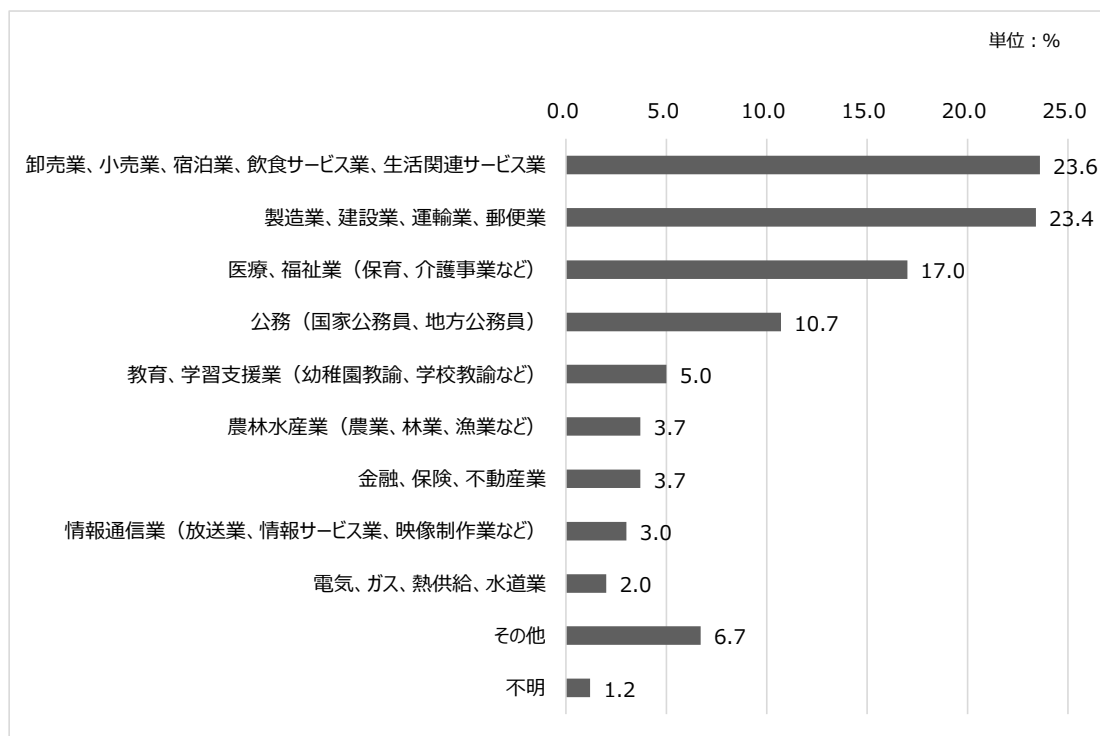
(8)職業

問. あなたのご職業は何ですか。兼業の方は、主な職業のみお答えください。
【 1-(7)お勤め状況で、「正規の職員」、「派遣・嘱託・契約社員」、「パート・アルバイト」、「自営業主・家族従業員」、「会社役員」と回答した方に対する設問 】

- 職業を全体でみると、「卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業」が23.6%と最も多く、次いで「製造業、建設業、運輸業、郵便業」が23.4%、「医療、福祉業（保育、介護事業など）」17.0%の順となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	835	100.0
卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業	197	23.6
製造業、建設業、運輸業、郵便業	195	23.4
医療、福祉業（保育、介護事業など）	142	17.0
公務（国家公務員、地方公務員）	89	10.7
教育、学習支援業（幼稚園教諭、学校教諭など）	42	5.0
農林水産業（農業、林業、漁業など）	31	3.7
金融、保険、不動産業	31	3.7
情報通信業（放送業、情報サービス業、映像制作業など）	25	3.0
電気、ガス、熱供給、水道業	17	2.0
その他	56	6.7
不明	10	1.2



2

就職について

(1)将来就きたいと思う職業(学生)

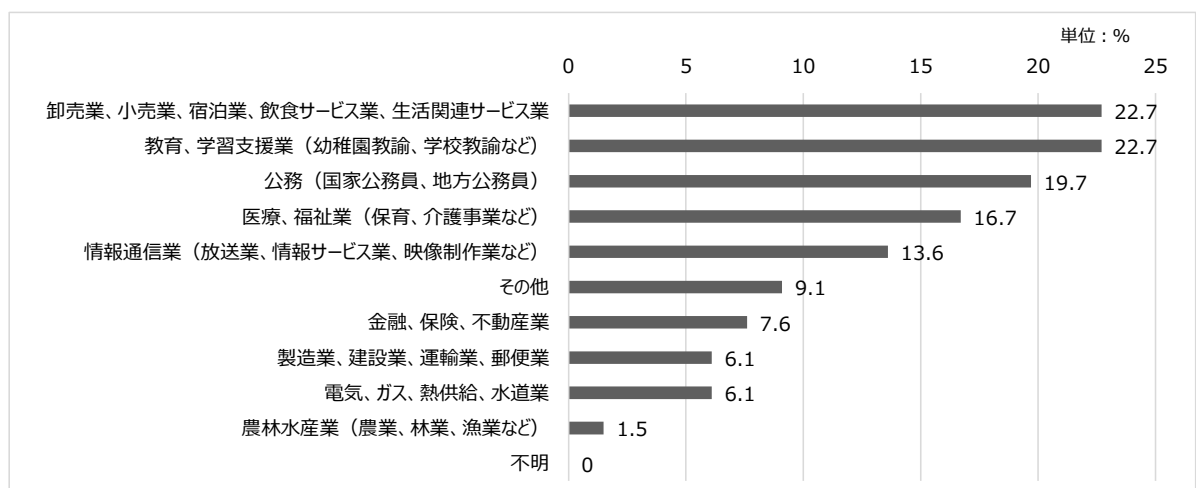
問. あなたが将来就きたいと思う職業は、どれですか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

【 1-(7)主なお勤め状況で、「学生」と回答した方に対する設問 】

- 学生が将来就きたいと思う職業は、全体で「卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業」と「教育、学習支援業」が22.7%で最も多く、次いで「公務(国家公務員、地方公務員)」19.7%、「医療、福祉業(保育、介護事業)」16.7%の順となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	66	100
卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業	15	22.7
教育、学習支援業（幼稚園教諭、学校教諭など）	15	22.7
公務（国家公務員、地方公務員）	13	19.7
医療、福祉業（保育、介護事業など）	11	16.7
情報通信業（放送業、情報サービス業、映像制作業など）	9	13.6
金融、保険、不動産業	5	7.6
製造業、建設業、運輸業、郵便業	4	6.1
電気、ガス、熱供給、水道業	4	6.1
農林水産業（農業、林業、漁業など）	1	1.5
その他	6	9.1
不明	0	0



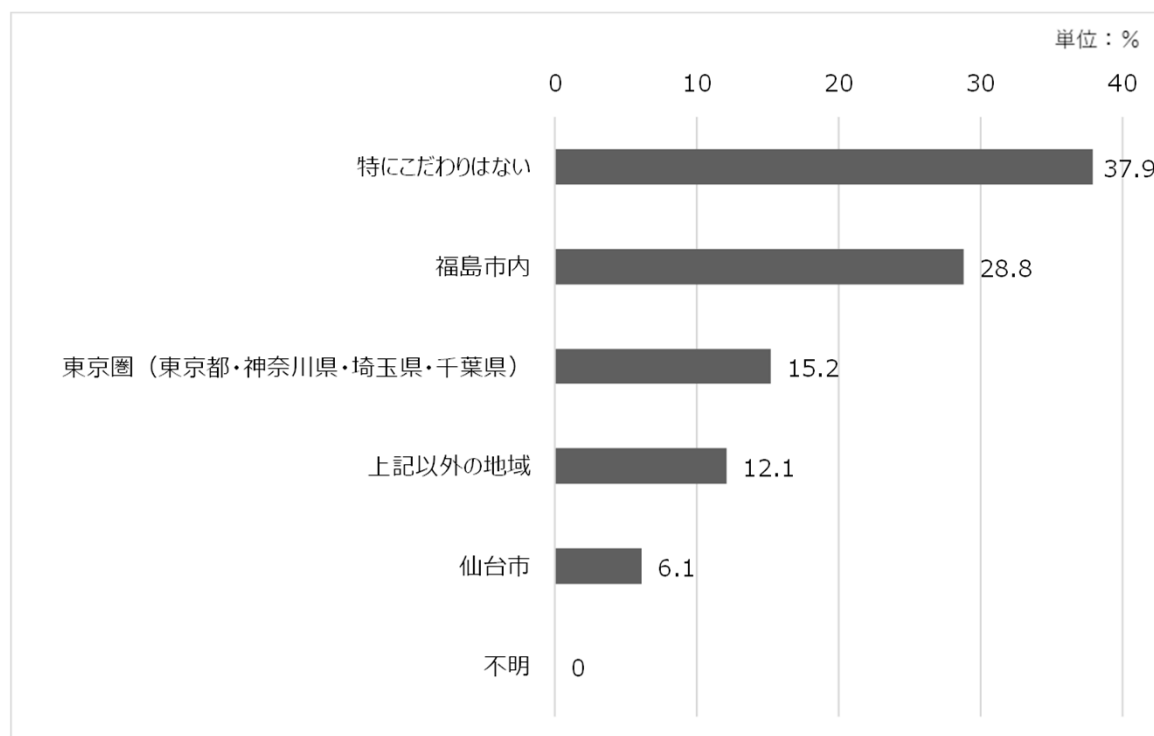
(2)将来就職希望地(学生)

問. あなたが将来どの地域での就職を希望しますか。
【 1-(7)主なお勤め状況で、「学生」と回答した方に対する設問 】

- 学生の将来就職希望地を全体でみると、「特にこだわりはない」が37.9%で最も多く、次いで「福島市内」28.8%、「東京圏(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県)」15.2%の順となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	66	100.0
特にこだわりはない	25	37.9
福島市内	19	28.8
東京圏（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）	10	15.2
上記以外の地域	8	12.1
仙台市	4	6.1
不明	0	0.0



(3)就職希望地理理由(学生)

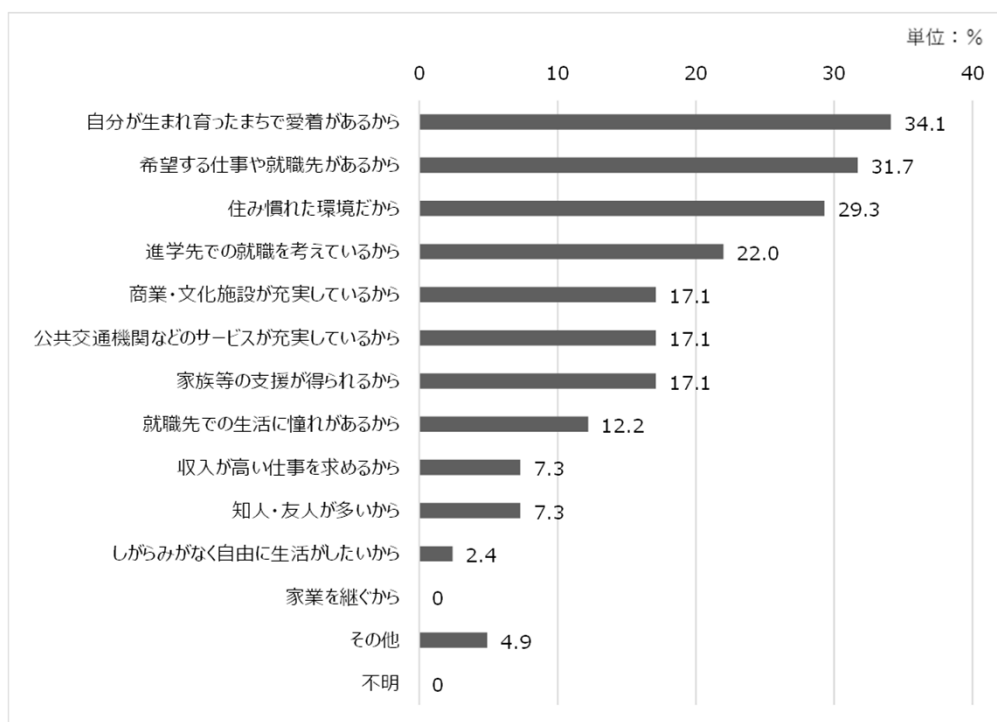
問. あなたがその地域で就職を希望する理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

【 2-(2)将来就職希望地で、「福島市内」、東京圏(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県)、「仙台市」、「上記以外の地域」と回答した方に対する設問 】

- 就職希望地の理由を全体でみると、「自分が生まれ育ったまちで愛着があるから」が34.1%で最も多く、次いで「希望する仕事や就職先があるから」31.7%、「住み慣れた環境だから」29.3%の順となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	41	100.0
自分が生まれ育ったまちで愛着があるから	14	34.1
希望する仕事や就職先があるから	13	31.7
住み慣れた環境だから	12	29.3
進学先での就職を考えているから	9	22.0
商業・文化施設が充実しているから	7	17.1
公共交通機関などのサービスが充実しているから	7	17.1
家族等の支援が得られるから	7	17.1
就職先での生活に憧れがあるから	5	12.2
収入が高い仕事を求めるから	3	7.3
知人・友人が多いから	3	7.3
しがらみがなく自由に生活がしたいから	1	2.4
家業を継ぐから	0	0.0
その他	2	4.9
不明	0	0.0



3

まちづくりについて

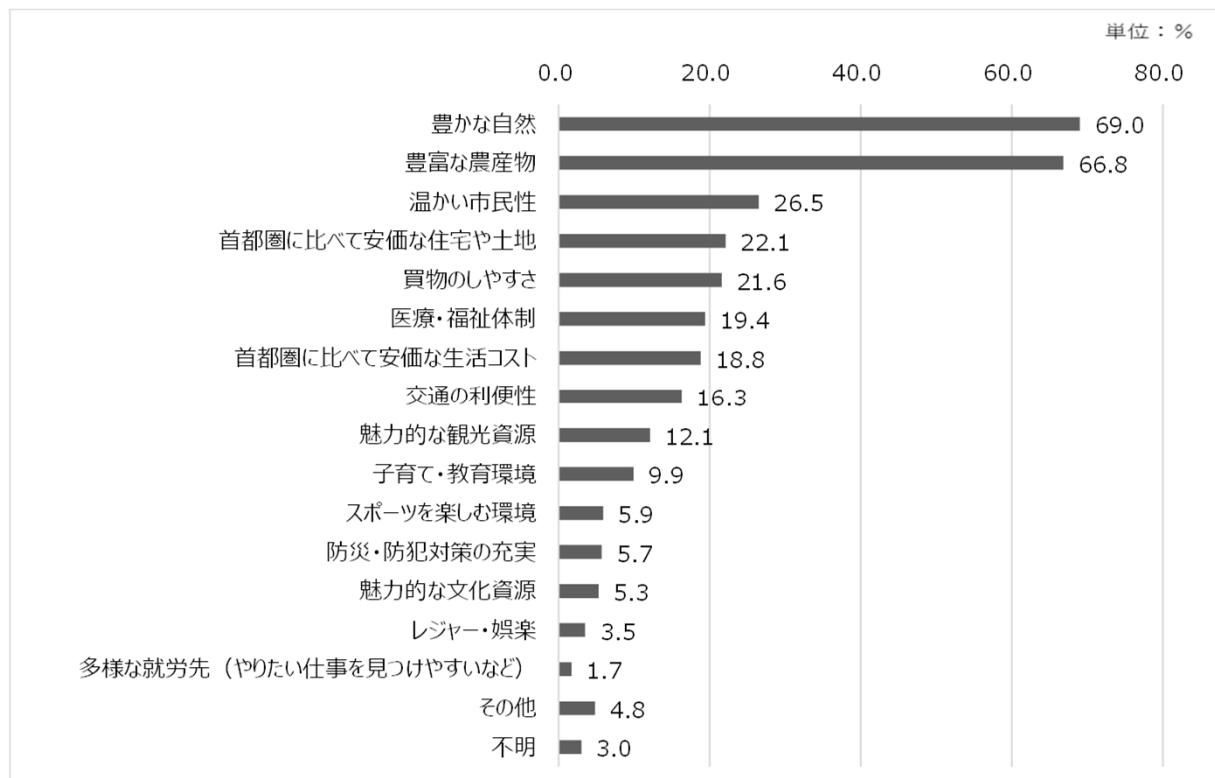
(1)福島市の魅力

問. あなたは、福島市で暮らしていて、どのような点に”魅力“を感じますか。
あてはまるもの5つまで○をつけてください。

- 福島市の魅力は全体では、「豊かな自然」が69.0%で最も多く、次いで「豊富な農産物」66.8%、「温かい市民性」26.5%の順となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
豊かな自然	1,070	69.0
豊富な農産物	1,035	66.8
温かい市民性	411	26.5
首都圏に比べて安価な住宅や土地	343	22.1
買物のしやすさ	335	21.6
医療・福祉体制	301	19.4
首都圏に比べて安価な生活コスト	292	18.8
交通の利便性	252	16.3
魅力的な観光資源	188	12.1
子育て・教育環境	154	9.9
スポーツを楽しむ環境	92	5.9
防災・防犯対策の充実	89	5.7
魅力的な文化資源	82	5.3
レジャー・娯楽	55	3.5
多様な就労先（やりたい仕事を見つけやすいなど）	26	1.7
その他	75	4.8
不明	46	3.0



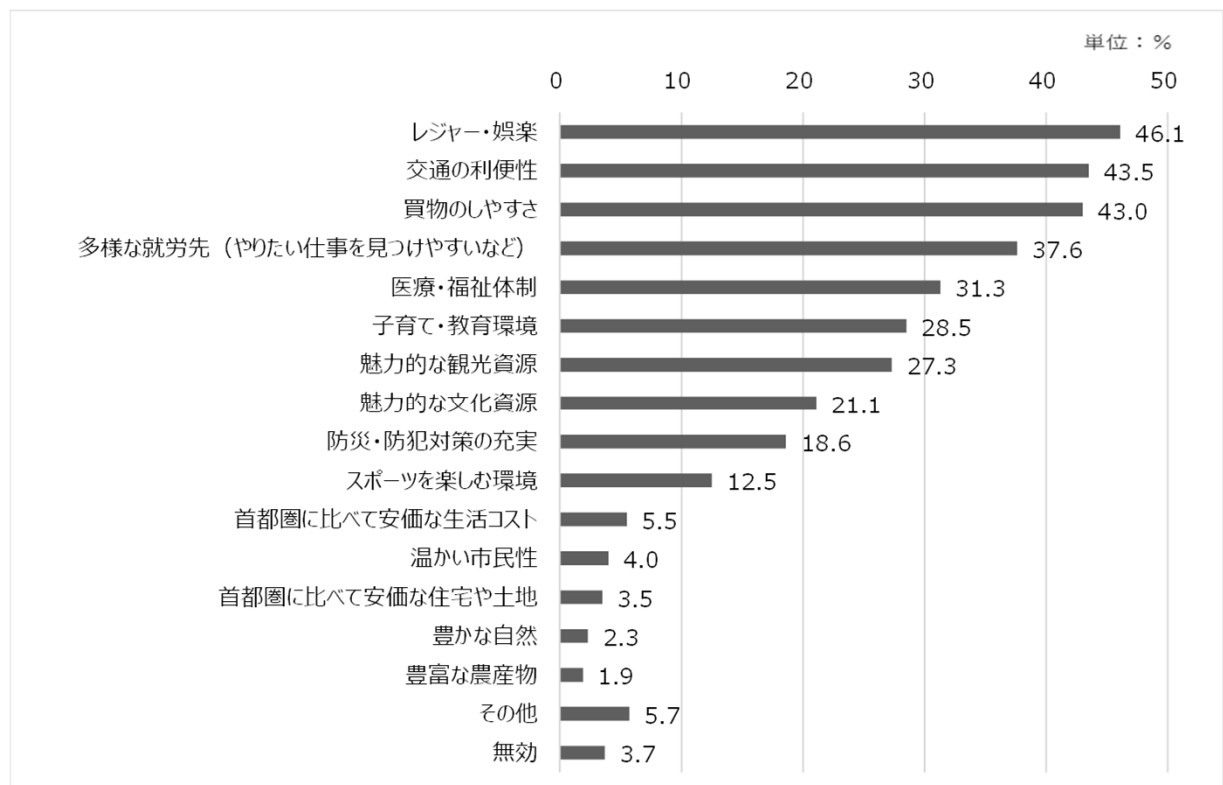
(2)福島市の不足

問. あなたは、福島市で暮らしていて、どのような点が”不足“と感じますか。
あてはまるもの5つまで○をつけてください。

- 福島市で不足していると感じる点は、全体では「レジャー・娯楽」、「交通の利便性」、「買物のしやすさ」が4割を超えています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
レジャー・娯楽	714	46.1
交通の利便性	675	43.5
買物のしやすさ	666	43.0
多様な就労先（やりたい仕事を見つけやすいなど）	583	37.6
医療・福祉体制	485	31.3
子育て・教育環境	441	28.5
魅力的な観光資源	423	27.3
魅力的な文化資源	327	21.1
防災・防犯対策の充実	289	18.6
スポーツを楽しむ環境	194	12.5
首都圏に比べて安価な生活コスト	85	5.5
温かい市民性	62	4.0
首都圏に比べて安価な住宅や土地	55	3.5
豊かな自然	36	2.3
豊富な農産物	29	1.9
その他	89	5.7
不明	57	3.7



(3)福島市優先すべきこと

問. 福島市が主に推進している次の取り組みの中から、あなたが特に優先すべきと思うものを順に5つ選び、番号を記入してください。

福島市が主に推進している取り組みの中から、特に優先すべきと回答した項目に、1点から5点までの得点をつけ、優先度を算出し指数化しました。

①選択肢の指数の基数

優先度	5点	4点	3点	2点	1点
指数	1位	2位	3位	4位	5位

* 優先度算出例(子育て支援の充実)

【1位(271件×5点)+2位(140件×4点)+3位(109件×3点)+4位(68件×2点)+5位(63件×1点)】
÷1,550件(回答総数)=1.575

- 福島市の優先すべきことを全体でみると、1位が「中心市街地の魅力と回遊性の向上」で、2位が「健康・医療・福祉の推進」、3位「子育て支援の充実」の順となっています。

項目	回答総数	5点	4点	3点	2点	1点	優先度
		1位	2位	3位	4位	5位	
1 子育て支援の充実	1,550	271	140	109	68	63	1.575
2 教育と学びの環境の充実	1,550	94	180	123	97	69	1.175
3 放射線対策と風評払拭の推進	1,550	80	68	40	59	62	0.627
4 災害対策の強化	1,550	78	120	110	108	98	0.977
5 健康・医療・福祉の推進	1,550	230	197	175	142	100	1.837
6 文化・芸術の振興	1,550	14	46	45	50	52	0.349
7 地球温暖化やごみの減量などの環境対策の推進	1,550	92	98	127	107	114	1.007
8 農業や林業の振興	1,550	22	57	75	83	47	0.501
9 商業や工業の振興	1,550	74	105	103	93	54	0.864
10 中心市街地の魅力と回遊性の向上	1,550	376	181	153	127	111	2.212
11 観光の振興	1,550	24	62	88	95	92	0.590
12 スポーツの振興	1,550	6	12	28	31	27	0.162
13 移住・定住の促進	1,550	17	34	55	64	94	0.392
14 性別や年齢、国籍等に関わらず活躍できるまちづくり	1,550	11	31	32	48	50	0.272
15 市民と行政が一体となったまちづくり	1,550	35	56	93	100	118	0.643
16 都市ブランド力の向上と情報発信の強化	1,550	24	54	62	84	98	0.508
17 デジタル化の推進	1,550	11	20	18	30	45	0.190
18 効率的な行財政経営の推進	1,550	29	20	33	67	145	0.389
全体平均	27,900	1,488	1,481	1,469	1,453	1,439	0.793

(4)福島市の目指すまち

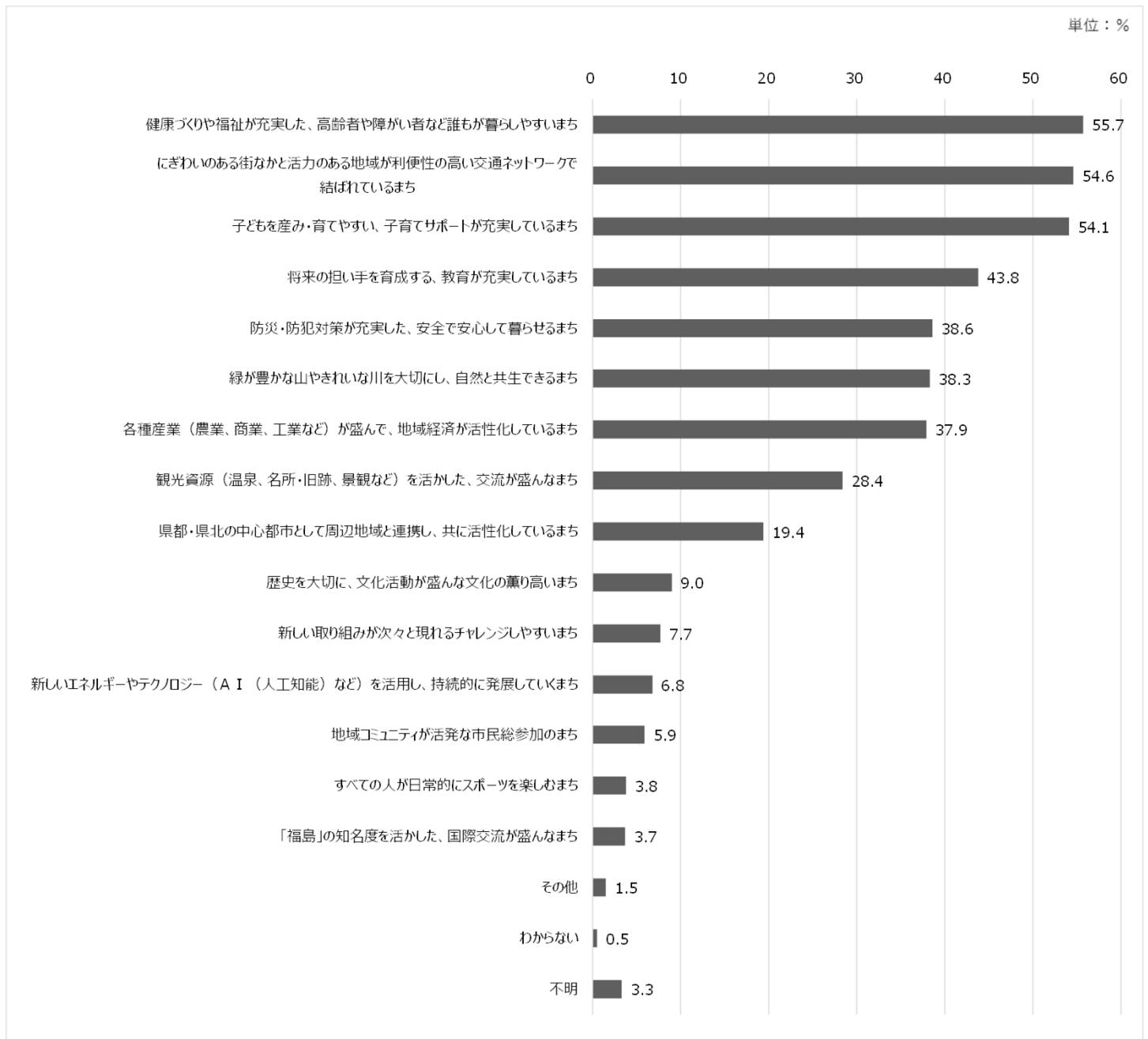
問. あなたは、福島市は将来どのようなまちを目指していくことが大切だと思いますか。
あてはまるもの5つまで○をつけてください。

- 福島市の目指すまちを全体でみると、「健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者などが暮らしやすいまち」、「にぎわいのある街なかと活力のある地域が利便性の高い交通ネットワークで結ばれているまち」、「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち」の上位3項目は5割を超えています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者などが暮らしやすいまち	864	55.7
にぎわいのある街なかと活力のある地域が利便性の高い交通ネットワークで結ばれているまち	847	54.6
子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち	839	54.1
将来の担い手を育成する、教育が充実しているまち	679	43.8
防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち	599	38.6
緑が豊かな山やきれいな川を大切に、自然と共生できるまち	594	38.3
各種産業（農業、商業、工業など）が盛んで、地域経済が活性化しているまち	588	37.9
観光資源（温泉、名所・旧跡、景観など）を活かした、交流が盛んなまち	440	28.4
県都・県北の中心都市として周辺地域と連携し、共に活性化しているまち	300	19.4
歴史を大切に、文化活動が盛んな文化の薫り高いまち	139	9.0
新しい取り組みが次々と現れるチャレンジしやすいまち	119	7.7
新しいエネルギーやテクノロジー（AI（人工知能）など）を活用し、持続的に発展していくまち	106	6.8
地域コミュニティが活発な市民総参加のまち	92	5.9
すべての人が日常的にスポーツを楽しむまち	59	3.8
「福島」の知名度を活かした、国際交流が盛んなまち	58	3.7
その他	23	1.5
わからない	8	0.5
不明	52	3.3

(4)福島市の目指すまち



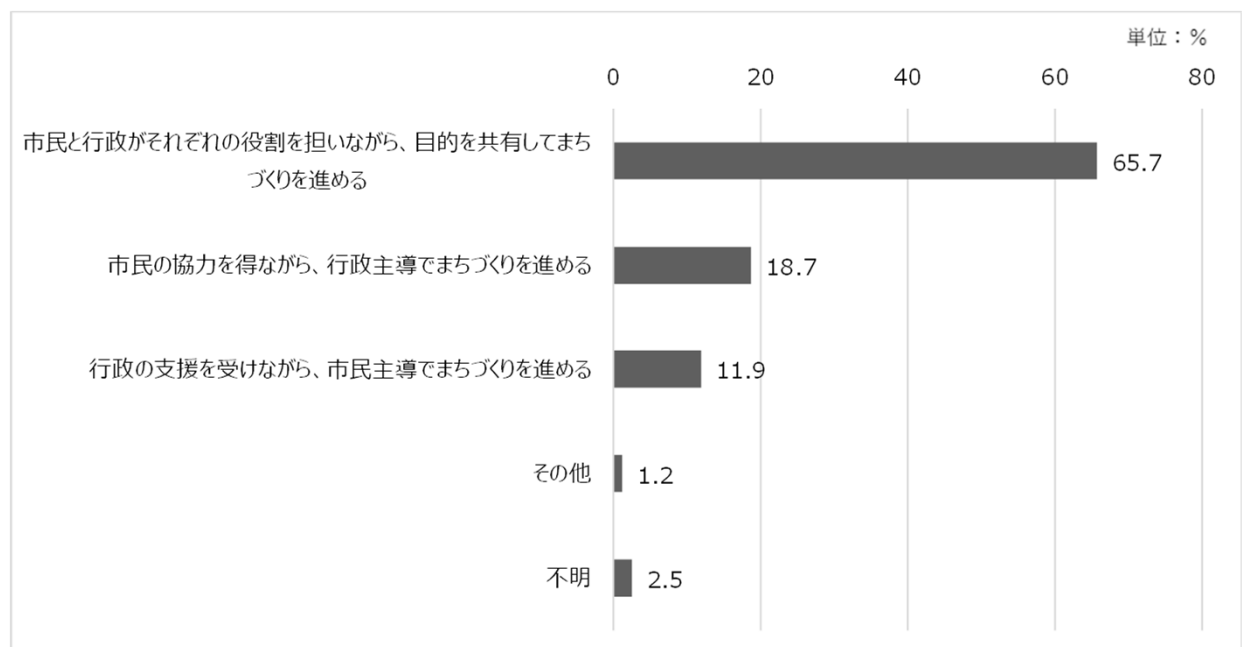
(5)市民と行政の関係

問. あなたは、「まちづくり」について、市民と行政の関係がどうあるべきだと思いますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 市民と行政の関係を全体でみると、「市民と行政がそれぞれの役割を担いながら、目的を共有して街づくりを進める」が65.7%で最も多く、次いで「市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める」18.7%、「行政の支援を受けながら、市民主導でまちづくりを進める」11.9%の順となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
市民と行政がそれぞれの役割を担いながら、目的を共有してまちづくりを進める	1,018	65.7
市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める	290	18.7
行政の支援を受けながら、市民主導でまちづくりを進める	185	11.9
その他	18	1.2
不明	39	2.5



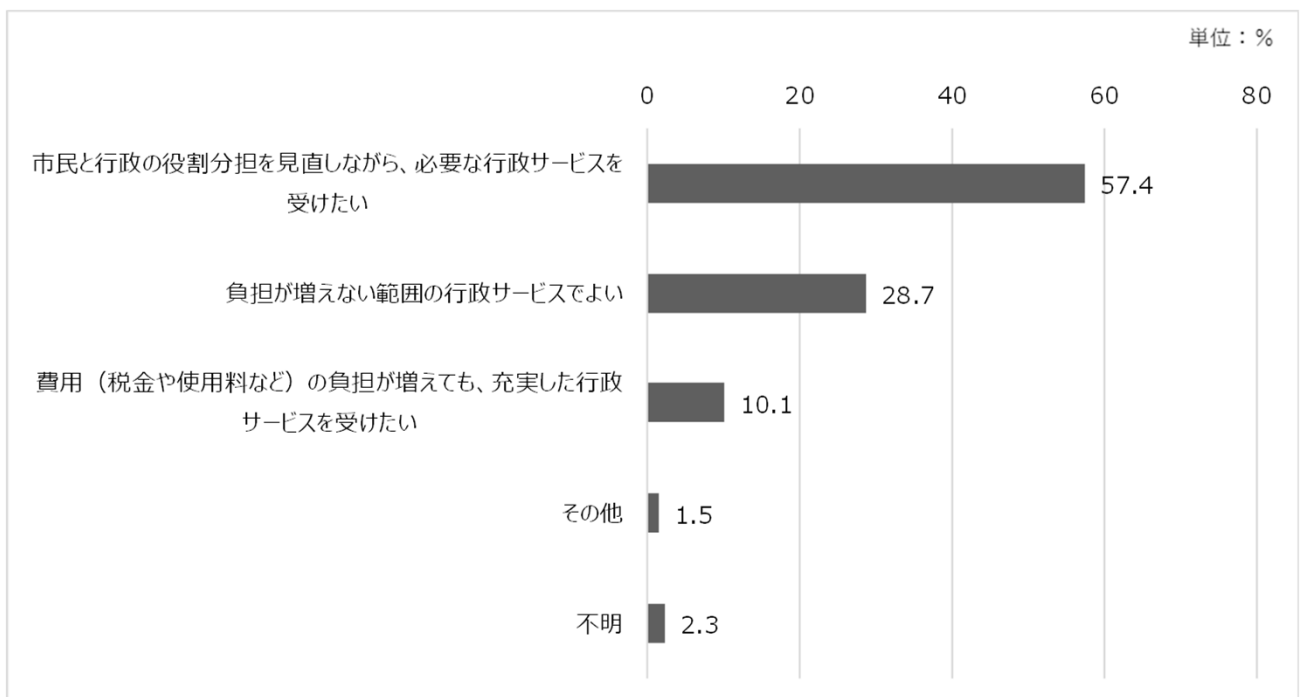
(6)行政サービスと負担の関係

問. あなたは、行政サービスと負担の関係について、どうあるべきだと思いますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 行政サービスと負担の関係を全体でみる、「市民と行政の役割分担を見直しながら、必要なサービスを受けたい」が57.4%で最も多く、次いで「負担が増えない範囲の行政サービスでよい」28.7%、「費用(税金や使用料など)の負担が増えても、充実したサービスを受けたい」10.1%の順となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
市民と行政の役割分担を見直しながら、必要な行政サービスを受けたい	890	57.4
負担が増えない範囲の行政サービスでよい	445	28.7
費用（税金や使用料など）の負担が増えても、充実した行政サービスを受けたい	156	10.1
その他	24	1.5
不明	35	2.3



4

結婚・子育てについて

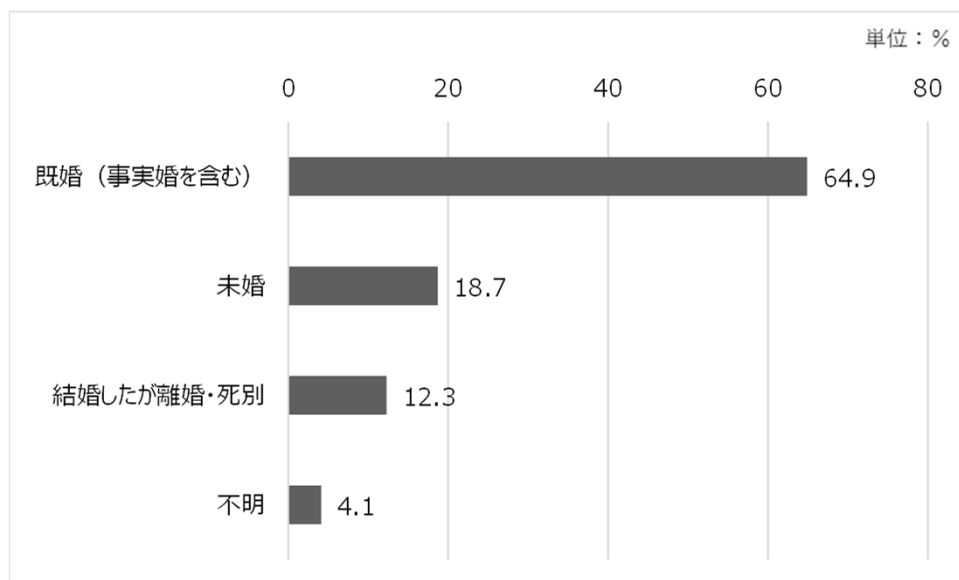
(1)結婚状況

問. あなたは結婚していますか。

- 結婚の状況を全体で見ると、既婚(事実婚を含む)が64.9%で最も多く、次いで「未婚」18.7%、「結婚したが離婚・死別」が12.3%の順となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
既婚（事実婚を含む）	1,006	64.9
未婚	290	18.7
結婚したが離婚・死別	191	12.3
不明	63	4.1



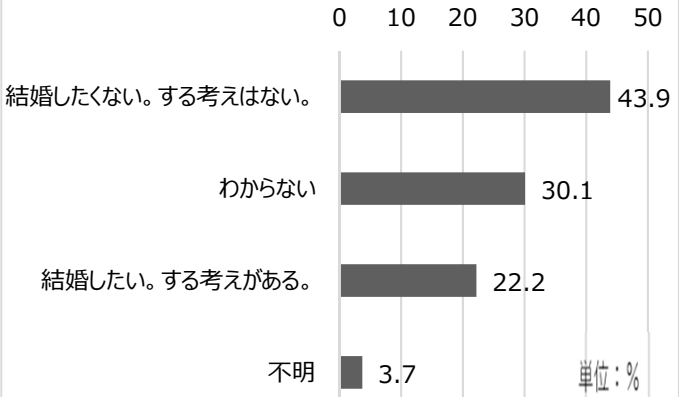
(2)結婚希望(未婚、結婚したが離別・死別の方)

問. あなたは将来結婚したいと思いますか。
【 4-(1)結婚状況で、「未婚」、「結婚したが離別・死別」と回答した方に対する設問 】

- 結婚希望を全体でみると、「結婚したくない。する考えはない。」が43.9%と最も多く、次いで「わからない」30.1%、「結婚したい。する考えがある。」22.2%となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	481	100.0
結婚したい。する考えがある。	107	22.2
結婚したくない。する考えはない。	211	43.9
わからない	145	30.1
不明	18	3.7



※参考 【結婚希望×年齢】(報告書詳細版61ページ)

n=		結婚したい。 する考えがある。	結婚したくない。 する考えはない。	わからない	不明
全体	(481)	22.2	43.9	30.1	3.7
年齢	15～19歳	(49)	42.9	12.2	44.9
	20～24歳	(39)	51.3	2.6	46.2
	25～29歳	(31)	58.1	19.4	22.6
	30～34歳	(24)	50.0	20.8	29.2
	35～39歳	(25)	36.0	16.0	48.0
	40～44歳	(33)	21.2	33.3	45.5
	45～49歳	(37)	18.9	37.8	43.2
	50～54歳	(27)	14.8	37.0	40.7
	55～59歳	(36)	5.6	55.6	38.9
	60～64歳	(26)	7.7	65.4	23.1
	65～69歳	(25)	4.0	80.0	12.0
	70～74歳	(26)	11.5	76.9	3.8
	75～79歳	(40)		85.0	7.5
	80～84歳	(31)		74.2	12.9
	85～89歳	(15)	6.7	53.3	20.0
	90歳以上	(13)		69.2	15.4

1%未満のデータラベルは非表示 (％)

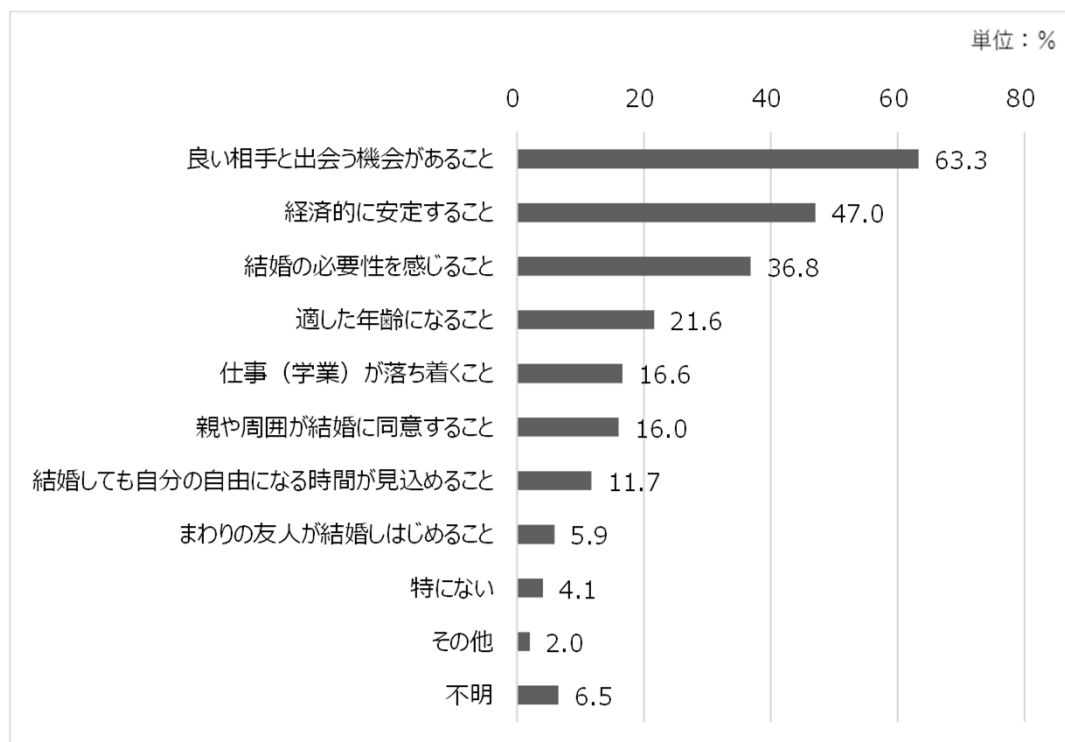
(3)結婚条件

問. あなたは、どのような状況になれば結婚したいと思いますか。
結婚経験のある方はどのような状況で結婚を決心しましたか。
あてはまるすべてに○をつけてください。

- 結婚条件を全体でみると、「良い相手と出会う機会があること」が63.3%と最も多く、次いで「経済的に安定すること」47.0%、「結婚の必要性を感じること」36.8%の順となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,339	100.0
良い相手と出会う機会があること	848	63.3
経済的に安定すること	629	47.0
結婚の必要性を感じること	493	36.8
適した年齢になること	289	21.6
仕事（学業）が落ち着くこと	222	16.6
親や周囲が結婚に同意すること	214	16.0
結婚しても自分の自由になる時間が見込めること	157	11.7
まわりの友人が結婚しはじめること	79	5.9
特にない	55	4.1
その他	27	2.0
不明	88	6.5



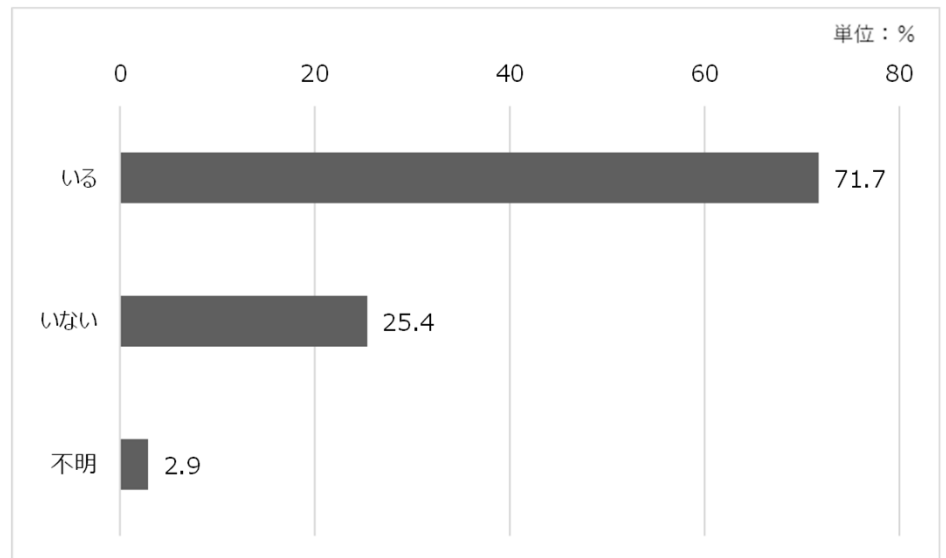
(4)子どもの有無

問. あなたに子どもはいますか。

- 子どもの有無を全体でみると、「いる」が71.7%、「いない」が25.4%となっています。

【全体（単純集計）】

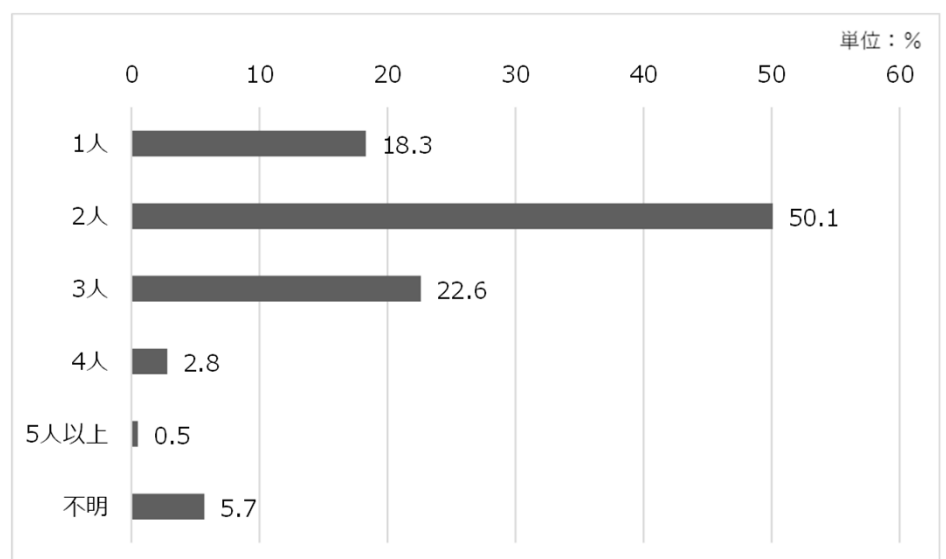
項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
いる	1,112	71.7
いない	393	25.4
不明	45	2.9



- 子どもがいる方の子どもの数は、「2人」が50.1%で最も多く、次いで「3人」22.6%、「1人」18.3%の順となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,112	100.0
1人	204	18.3
2人	557	50.1
3人	251	22.6
4人	31	2.8
5人以上	6	0.5
不明	63	5.7



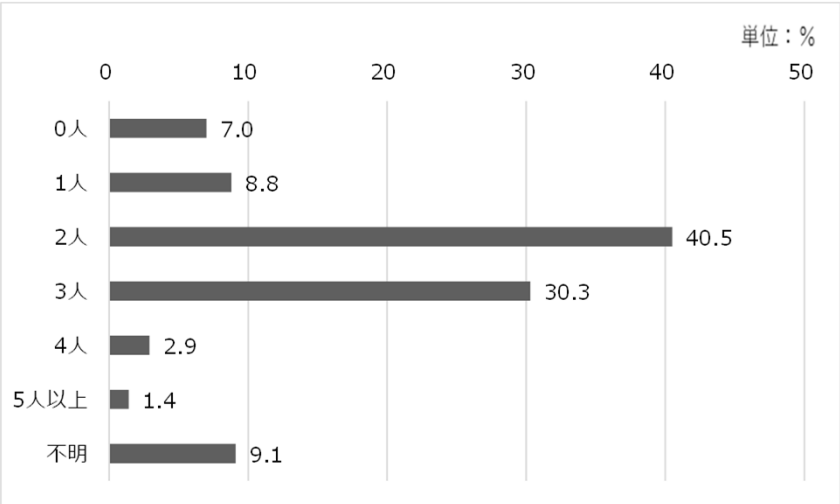
(5)子どもの希望人数
(子どもをお持ちの方は、現在の子どもの人数を含む)

問. あなたが子どもを持つとしたら、持ちたいと思う子どもの数は何人ですか。
(お子さんをお持ちの方は、現在のお子さんを含めたすべてのの人数をお答えください。)

- 子どもの希望人数を全体でみると、「2人」が40.5%で最も多く、次いで「3人」30.3%、「1人」8.8%の順となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
0人	109	7.0
1人	137	8.8
2人	627	40.5
3人	469	30.3
4人	45	2.9
5人以上	22	1.4
不明	141	9.1



※参考 【子どもの希望人数×年齢】(報告書詳細版71ページ)

n=		0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	不明
全体	(1,550)	7.0	8.8	40.5	30.3	2.9	1.4	9.1
年齢	15～19歳	(49)	20.4	8.2	55.1	12.2	4.1	1.3
	20～24歳	(39)	17.9	12.8	48.7	20.5	1.0	1.0
	25～29歳	(43)	23.3	18.6	44.2	14.0	1.0	1.0
	30～34歳	(51)	7.8	13.7	45.1	29.4	3.9	1.3
	35～39歳	(76)	5.3	13.2	48.7	26.3	2.6	1.3
	40～44歳	(96)	16.7	16.7	47.9	15.6	2.1	1.0
	45～49歳	(104)	10.6	19.2	45.2	18.3	1.0	4.8
	50～54歳	(135)	3.0	14.8	45.2	27.4	3.0	5.2
	55～59歳	(130)	9.2	11.5	46.9	26.9	2.3	1.5
	60～64歳	(144)	9.0	4.9	41.7	30.6	4.9	6.9
	65～69歳	(143)	2.8	5.6	36.4	37.8	7.0	7.7
	70～74歳	(170)	4.7	3.5	32.4	44.7	4.1	8.8
	75～79歳	(160)	0.6	2	32.5	40.0	3.8	18.8
	80～84歳	(121)	3.3	3.3	26.4	36.4	2.5	25.6
	85～89歳	(47)	2.1	6.4	40.4	34.0	17.0	1.0
	90歳以上	(22)			50.0	22.7	27.3	

1%未満のデータラベルは非表示 (%)

(6)子どもを持つうえで重視すること

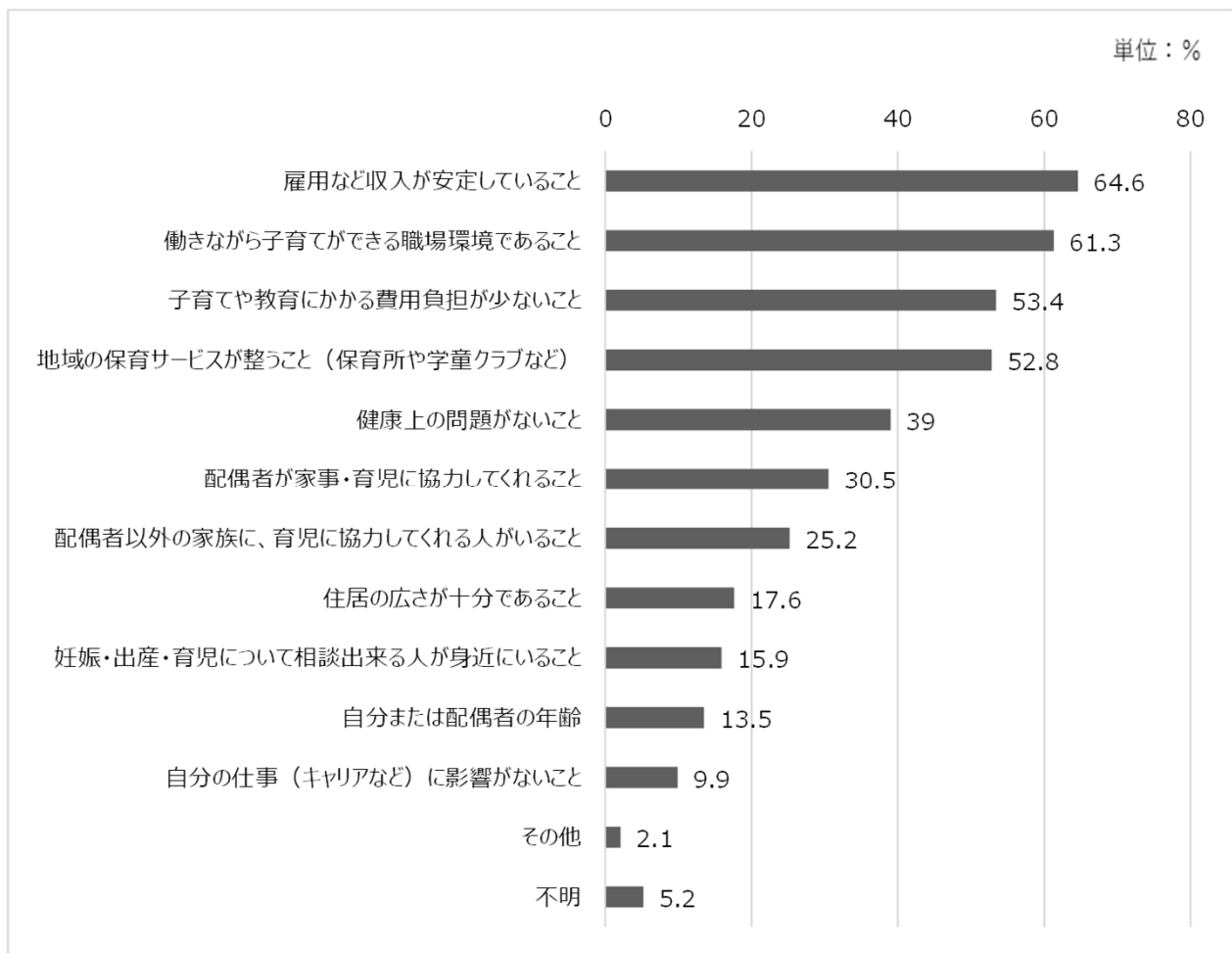
問. あなたがは子どもを持つとしたら、どのようなことを重視しますか。
(お子さんをお持ちの方は、どのようなことを重視しましたか。)
あてはまるものを5つまで○をつけてください。

- 子どもを持つうえで重視することを全体でみると、「雇用など収入が安定していること」が64.6%で最も多く、次いで「働きながら子育てができる職場環境であること」61.3%、「子育てや教育にかかる費用負担が少ないこと」53.4%の順となっています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	(全体)%
全体	1,550	100.0
雇用など収入が安定していること	1,001	64.6
働きながら子育てができる職場環境であること	950	61.3
子育てや教育にかかる費用負担が少ないこと	827	53.4
地域の保育サービスが整うこと（保育所や学童クラブなど）	818	52.8
健康上の問題がないこと	605	39.0
配偶者が家事・育児に協力してくれること	473	30.5
配偶者以外の家族に、育児に協力してくれる人がいること	390	25.2
住居の広さが十分であること	273	17.6
妊娠・出産・育児について相談出来る人が身近にいること	246	15.9
自分または配偶者の年齢	209	13.5
自分の仕事（キャリアなど）に影響がないこと	154	9.9
その他	32	2.1
不明	81	5.2

(6)子どもを持つうえで重視すること



5

自由意見

(1)福島の誇り・自慢

- 福島市の誇りや自慢できることについて、自由意見欄を設けて記述していただきました。主な項目にまとめ、一覧を以下の表に示しています(1人で複数を書いている場合を含む)。

①性別

No.	コメント	合計	男性	女性	回答しない
1	山や川などの自然が豊富である	258	85	172	1
2	温泉が豊富である	98	33	64	0
3	くだもののどの農産物が豊富である	72	25	47	0
4	水がおいしい	31	13	17	1
5	記念館や美術館などの芸術や文化	22	10	12	0
6	食べ物やお酒が美味しい	17	4	13	0
7	競馬場や公園などのレジャー施設	17	6	11	0
8	人柄がよい・温かい市民	16	4	12	0
9	県庁所在地である	16	9	7	0
10	史跡や神社などの歴史	12	4	8	0
11	首都圏などへのアクセスがよい・交通機関が充実している	10	4	6	0
12	医療施設や制度が充実している	10	5	5	0
13	祭りや花火大会などのイベント	8	5	3	0
14	自然災害が少ない	8	4	4	0
15	市政や復興への取り組み	7	2	5	0
16	暮らしやすい	6	3	3	0
17	公共施設が充実している	2	0	2	0
18	子育てがしやすい	2	1	1	0
19	犯罪が少ない	1	0	1	0
20	教育施設（大学など）が充実している	1	1	0	0

②年齢

No.	コメント	合計	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	山や川などの自然が豊富である	258	10	4	8	10	10	16	8
2	温泉が豊富である	98	1	1	3	4	4	8	2
3	くだもののどの農産物が豊富である	72	2	1	0	0	3	5	3
4	水がおいしい	31	2	0	0	0	0	0	1
5	記念館や美術館などの芸術や文化	22	0	1	0	1	0	3	0
6	食べ物やお酒が美味しい	17	0	0	1	1	1	0	1
7	競馬場や公園などのレジャー施設	17	0	0	1	0	0	0	3
8	人柄がよい・温かい市民	16	1	0	0	1	0	2	1
9	県庁所在地である	16	0	0	0	0	0	1	0
10	史跡や神社などの歴史	12	0	1	0	1	0	1	1
11	首都圏などへのアクセスがよい・交通機関が充実している	10	1	0	0	2	2	1	0
12	医療施設や制度が充実している	10	0	1	0	1	0	0	1
13	祭りや花火大会などのイベント	8	0	0	1		0	1	1
14	自然災害が少ない	8	0	0	0	0	0	0	1
15	市政や復興への取り組み	7	0	1	0	0	0	1	0
16	暮らしやすい	6	0	0	0	0	0	0	0
17	公共施設が充実している	2	0	0	0	0	0	1	0
18	子育てがしやすい	2	0	0	0	1	0	0	0
19	犯罪が少ない	1	0	0	0	0	0	0	0
20	教育施設（大学など）が充実している	1	0	0	0	0	1	0	0

No.	コメント	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	不明
1	山や川などの自然が豊富である	24	19	27	30	36	24	30	2
2	温泉が豊富である	9	12	8	14	9	8	14	1
3	くだもののどの農産物が豊富である	4	8	9	11	13	6	6	1
4	水がおいしい	2	3	4	3	6	4	5	1
5	記念館や美術館などの芸術や文化	1	1	2	4	5	2	2	0
6	食べ物やお酒が美味しい	1	4	3	1	3	1	0	0
7	競馬場や公園などのレジャー施設	2	2	3	1	4	1	0	
8	人柄がよい・温かい市民	5	1	1	2	0	1	1	0
9	県庁所在地である	2	2	3	2	2	1	3	0
10	史跡や神社などの歴史	0	0	0	3	3	2	0	0
11	首都圏などへのアクセスがよい・交通機関が充実している	0	3	0	0	0	1	0	0
12	医療施設や制度が充実している	0	1	1	1	1	1	2	0
13	祭りや花火大会などのイベント	1	0	0	0	1	2	1	0
14	自然災害が少ない	0	1	0	3	1	1	1	0
15	市政や復興への取り組み	0	0	0	1	1	0	3	0
16	暮らしやすい	0	0	1	3	2	0	0	0
17	公共施設が充実している	0	0	1	0	0	0	0	0
18	子育てがしやすい	0	0	1	0	0	0	0	0
19	犯罪が少ない	0	0	0	0	0	0	1	0
20	教育施設（大学など）が充実している	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 市政に関する意見

- 市政に関する意見について、自由意見欄を設けて記述していただきました。主な項目にまとめ、一覧を以下の表に示しています(1人で複数意見を記述している場合を含む)。

① 性別

No.	意見内容（分類）	合計	男性	女性	回答しない
1	子どもたちの未来が広がる子育て・教育の新ステージの実現	85	22	62	1
	(1) 子育て支援の充実（待機児童や保育施設、遊び場などに関する意見）	61	16	44	1
	(2) 学びの環境と教育の質の充実（学力の向上や学校設備などに関する意見）	24	6	18	0
2	復興・創生のための放射線対策と風評払拭の推進	1	1	0	0
	(1) 放射線対策の推進（放射線による健康管理や心のケアなどに関する意見）	1	1	0	0
	(2) 風評払拭の推進（放射線に関する不安の解消と風評払拭などに関する意見）	0	0	0	0
3	災害対策の強化	13	4	9	0
	(1) 災害対策の強化（台風等による災害対策や地域防災などに関する意見）	10	5	5	0
4	安心して暮らせる健康・医療・福祉の総合的な推進	115	37	76	2
	(1) 健康・医療体制の推進（健康づくりや検診、医療体制などに関する意見）	15	6	8	1
	(2) 高齢者福祉の充実（高齢者が安心して暮らせるための支援などに関する意見）	68	17	50	1
	(3) 障がい者福祉の充実（障がい者が安心して暮らせるための支援などに関する意見）	11	2	9	0
	(4) 安心安全な市民生活の確保（防犯や交通安全、救急体制などに関する意見）	21	12	9	0
5	豊かな文化芸術の振興と構築	29	9	20	0
	(1) 「古閑裕而のまち」の取り組み（古閑裕而氏を活かした文化振興などに関する意見）	3	1	2	0
	(2) 市民文化芸術の環境整備（文化芸術関連施設などに関する意見）	26	8	18	0
6	脱炭素社会の実現と循環型社会の構築	71	21	49	1
	(1) ふくしまの自然環境の保全（福島市の自然を保護する取り組みなどに関する意見）	44	15	28	1
	(2) ごみの減量に関する取り組み（ごみの排出削減などに関する意見）	27	6	21	0
7	「人」と「活力」であふれる農業・商工業の実現	51	19	31	1
	(1) 農業や林業の振興（農業や林業の取り組みに関する意見）	10	4	6	0
	(2) 商業や工業の振興（商業や工業の取り組みや、商店、企業誘致などに関する意見）	41	15	25	1
8	福島らしい個性とにぎわいのあるまちづくり	295	109	185	1
	(1) 東口再開発と東西一体のまちづくり（駅前再開発事業に関する意見）	179	66	113	0
	(2) 街なかの魅力と回遊性の向上（街なかの賑わいや郊外部間の交通などに関する意見）	59	18	41	0
	(3) 観光の振興（観光事業や観光資源に関する意見）	17	8	9	0
	(4) 個性のある地域づくり（地域ならではの自然・文化・産業等に関する意見）	22	13	8	1
	(5) スポーツの振興（スポーツ事業やスポーツ施設に関する意見）	18	4	14	0
9	移住・定住に向けた支援・受入体制の強化（移住に向けた支援・受入体制に関する意見）	11	5	6	0
10	市民総活躍と市民共創のまちづくり	7	4	3	0
	(1) 女性が活躍できる地域社会の形成（女性視点や男女共同参画に関する意見）	2	1	1	0
	(2) 地域コミュニティの活性化（町内会や地域団体に関する意見）	5	3	2	0
11	新たな施策への挑戦と発信による都市ブランド力の向上	39	17	21	1
	(1) 市民とのコミュニケーションと情報発信の充実（市民からの意見・要望を把握する機会や市政の情報発信に関する意見）	39	17	21	1
12	ICTを活用した行政・経済・社会の変革	19	2	17	0
	(1) デジタルを活用した市民サービスの向上（行政手続きのデジタル化に関する意見）	8	0	8	0
	(2) デジタルを活用した市民生活を豊かにするまちづくりの推進（地域社会のデジタル化に関する意見）	11	2	9	0

①性別

その他の意見

No.	意見内容（分類）	合計	男性	女性	回答しない
1	行財政経営の推進	131	59	69	3
	（1）市政に関する意見	32	16	16	0
	（2）窓口や手続きに関する意見	21	7	14	0
	（3）予算の使い方への意見	2	2	0	0
	（4）税金や公共料金への意見	22	11	10	1
	（5）公共施設の管理や建替えなどへの意見	18	8	10	0
	（6）その他の意見や提案など	36	15	19	2
2	市職員・市議会	42	15	26	1
	（1）市職員への意見	30	11	18	1
	（2）市議会への意見	12	4	8	0
3	その他	36	19	16	1
	（1）本アンケートへの意見	12	5	6	1
	（2）その他の意見	24	14	10	0

②年齢

意見内容（分類）	合計	20歳未満	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49
子どもたちの未来が広がる子育て・教育の新ステージの実現	85	0	1	4	6	14	12	4
（1）子育て支援の充実（待機児童や保育施設、遊び場などに関する意見）	61	0	1	4	6	11	8	3
（2）学びの環境と教育の質の充実（学力の向上や学校設備などに関する意見）	24	0	0	0	0	3	4	1
復興・創生のための放射線対策と風評払拭の推進	1	0	0					
（1）放射線対策の推進（放射線による健康管理や心のケアなどに関する意見）	1	0	0	0	0	0	0	0
（2）風評払拭の推進（放射線に関する不安の解消と風評払拭などに関する意見）	0	0	0	0	0	0	0	0
災害対策の強化	10	0	0	0	0	0	0	0
（1）災害対策の強化（台風等による災害対策や地域防災などに関する意見）	10	0	0	0	0	0	0	0
安心して暮らせる健康・医療・福祉の総合的な推進	115	1	1	1	1	2	6	8
（1）健康・医療体制の推進（健康づくりや検診、医療体制などに関する意見）	15	0	0	1	1	1	0	2
（2）高齢者福祉の充実（高齢者が安心して暮らせるための支援などに関する意見）	68	1	0	0	0	0	2	5
（3）障がい者福祉の充実（障がい者が安心して暮らせるための支援などに関する意見）	11	0	0	0	0	0	2	0
（4）安心安全な市民生活の確保（防犯や交通安全、救急体制などに関する意見）	21	0	1	0	0	1	2	1
豊かな文化芸術の振興と構築	29	0	2	1	1	0	1	1
（1）「古閑裕而のまち」の取り組み（古閑裕而氏を活かした文化振興などに関する意見）	3	0	0	0	0	0	0	0
（2）市民文化芸術の環境整備（文化芸術関連施設などに関する意見）	26	0	2	1	1	0	1	1
脱炭素社会の実現と循環型社会の構築	72	0	0	1	4	1	2	0
（1）ふくしまの自然環境の保全（福島市の自然を保護する取り組みなどに関する意見）	45	0	0	1	2	0	1	0
（2）ごみの減量に関する取り組み（ごみの排出削減などに関する意見）	27	0	0	0	2	1	1	0
「人」と「活力」であふれる農業・商工業の実現	51	3	0	2	4	4	2	3
（1）農業や林業の振興（農業や林業の取り組みに関する意見）	10	1	0	0	0	0	0	0
（2）商業や工業の振興（商業や工業の取り組みや、商店、企業誘致などに関する意見）	41	2	0	2	4	4	2	3
福島らしい個性とにぎわいのあるまちづくり	295	6	6	8	8	13	26	17
（1）東口再開発と東西一体のまちづくり（駅前再開発事業に関する意見）	179	5	5	4	4	8	16	13
（2）街なかの魅力と回遊性の向上（街なかの賑わいや郊外部間の交通などに関する意見）	59	1	1	2	1	3	5	2
（3）観光の振興（観光事業や観光資源に関する意見）	17	0	0	1	2	0	4	0
（4）個性のある地域づくり（地域ならではの自然・文化・産業等に関する意見）	22	0	0	1	1	0	1	0
（5）スポーツの振興（スポーツ事業やスポーツ施設に関する意見）	18	0	0	0	0	2	0	2
移住・定住に向けた支援・受入体制の強化（移住に向けた支援・受入体制に関する意見）	11	0	0	0	1	0	0	2
市民総活躍と市民共創のまちづくり	7	0	0	0	0	0	0	0
（1）女性が活躍できる地域社会の形成（女性視点や男女共同参画に関する意見）	2	0	0	0	0	0	0	0
（2）地域コミュニティの活性化（町内会や地域団体に関する意見）	5	0	0	0	0	0	0	0
新たな施策への挑戦と発信による都市ブランド力の向上	39	0	0	1	1	2	1	1
（1）市民とのコミュニケーションと情報発信の充実（市民からの意見・要望を把握する機会や市政の情報発信に関する意見）	39	0	0	1	1	2	1	1
ICTを活用した行政・経済・社会の変革	19	0	0	0	0	0	0	2
（1）デジタルを活用した市民サービスの向上（行政手続きのデジタル化に関する意見）	8	0	0	0	0	0	0	2
（2）デジタルを活用した市民生活を豊かにするまちづくりの推進（地域社会のデジタル化に関する意見）	11	0	0	0	0	0	0	0

②年齢

意見内容（分類）	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80以上	不明
子どもたちの未来が広がる子育て・教育の新ステージの実現	6	3	4	6	10	4	11	0
（１）子育て支援の充実（待機児童や保育施設、遊び場などに関する意見）	5	2	2	3	6	4	6	0
（２）学びの環境と教育の質の充実（学力の向上や学校設備などに関する意見）	1	1	2	3	4	0	5	0
復興・創生のための放射線対策と風評払拭の推進								0
（１）放射線対策の推進（放射線による健康管理や心のケアなどに関する意見）	0	0	0	1	0	0	0	0
（２）風評払拭の推進（放射線に関する不安の解消と風評払拭などに関する意見）	0	0	0	0	0	0	0	0
災害対策の強化	0	1	0	6	1	2	0	0
（１）災害対策の強化（台風等による災害対策や地域防災などに関する意見）	0	1	0	6	1	2	0	0
安心して暮らせる健康・医療・福祉の総合的な推進	10	9	8	9	13	19	26	1
（１）健康・医療体制の推進（健康づくりや検診、医療体制などに関する意見）	0	3	0	0	1	1	5	0
（２）高齢者福祉の充実（高齢者が安心して暮らせるための支援などに関する意見）	5	4	7	5	7	12	19	1
（３）障がい者福祉の充実（障がい者が安心して暮らせるための支援などに関する意見）	2	1	0	2	1	3	0	0
（４）安心安全な市民生活の確保（防犯や交通安全、救急体制などに関する意見）	3	1	1	2	4	3	2	0
豊かな文化芸術の振興と構築	4	2	2	2	3	3	6	1
（１）「古閑裕而のまち」の取り組み（古閑裕而氏を活かした文化振興などに関する意見）	1	0	1	0	0	1	0	0
（２）市民文化芸術の環境整備（文化芸術関連施設などに関する意見）	3	2	1	2	3	2	6	1
脱炭素社会の実現と循環型社会の構築	9	10	11	9	11	6	7	1
（１）ふくしまの自然環境の保全（福島市の自然を保護する取り組みなどに関する意見）	8	7	6	5	7	3	4	1
（２）ごみの減量に関する取り組み（ごみの排出削減などに関する意見）	1	3	5	4	4	3	3	0
「人」と「活力」であふれる農業・商工業の実現	5	6	4	4	3	4	7	0
（１）農業や林業の振興（農業や林業の取り組みに関する意見）	1	1	1	2	0	1	3	0
（２）商業や工業の振興（商業や工業の取り組みや、商店、企業誘致などに関する意見）	4	5	3	2	3	3	4	0
福島らしい個性とにぎわいのあるまちづくり	31	22	36	31	30	32	27	2
（１）東口再開発と東西一体のまちづくり（駅前再開発事業に関する意見）	19	16	22	19	16	16	15	1
（２）街なかの魅力と回遊性の向上（街なかの賑わいや郊外部間の交通などに関する意見）	7	3	4	8	8	10	4	0
（３）観光の振興（観光事業や観光資源に関する意見）	1	1	3	0	1	1	3	0
（４）個性のある地域づくり（地域ならではの自然・文化・産業等に関する意見）	2	1	2	3	4	3	3	1
（５）スポーツの振興（スポーツ事業やスポーツ施設に関する意見）	2	1	5	1	1	2	2	0
移住・定住に向けた支援・受入体制の強化（移住に向けた支援・受入体制に関する意見）	0	1	1	0	3	1	2	0
市民総活躍と市民共創のまちづくり	0	0	1	2	2	1	1	0
（１）女性が活躍できる地域社会の形成（女性視点や男女共同参画に関する意見）	0	0	0	1	0	1	0	0
（２）地域コミュニティの活性化（町内会や地域団体に関する意見）	0	0	1	1	2	0	1	0
新たな施策への挑戦と発信による都市ブランド力の向上	6	3	5	6	7	3	2	1
（１）市民とのコミュニケーションと情報発信の充実（市民からの意見・要望を把握する機会や市政の情報発信に関する意見）	6	3	5	6	7	3	2	1
ICTを活用した行政・経済・社会の変革	2	5	2	3	2	0	2	1
（１）デジタルを活用した市民サービスの向上（行政手続きのデジタル化に関する意見）	1	1	0	2	1	0	1	0
（２）デジタルを活用した市民生活を豊かにするまちづくりの推進（地域社会のデジタル化に関する意見）	1	4	2	1	1	0	1	1

②年齢

その他の意見

意見内容（分類）	合計	20歳未満	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49
行財政経営の推進	130	2	2	3	4	9	5	10
（1）市政に関する意見	32	1	1	0	0	4	0	2
（2）窓口や手続きに関する意見	21	0	0	1	0	1	0	2
（3）予算の使い方への意見	2	0	0	0	0	1	1	0
（4）税金や公共料金への意見	21	0	0	0	1	1	2	3
（5）公共施設の公共施設の管理や建替えなどへの意見	18	0	0	0	0	1	1	1
（6）その他の意見や提案など	36	1	1	2	3	1	1	2
市職員・市議会	42	0	0	0	0	1	2	1
（1）市職員への意見	30	0	0	0	0	1	2	0
（2）市議会への意見	12	0	0	0	0	0	0	1
その他	36	0	1	0	1	3	1	4
（1）本アンケートへの意見	12	0	0	0	0	0	0	3
（2）その他の意見	24	0	1	0	1	3	1	1

意見内容（分類）	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80以上	不明
行財政経営の推進	11	11	10	15	16	12	18	2
（1）市政に関する意見	4	0	4	1	4	4	6	1
（2）窓口や手続きに関する意見	2	2	2	3	3	0	5	0
（3）予算の使い方への意見	0	0	0	0	0	0	0	0
（4）税金や公共料金への意見	2	2	2	3	2	2	1	0
（5）公共施設の公共施設の管理や建替えなどへの意見	1	3	2	2	3	1	3	0
（6）その他の意見や提案など	2	4	0	6	4	5	3	1
市職員・市議会	4	7	5	8	4	5	4	1
（1）市職員への意見	3	6	3	6	4	2	2	1
（2）市議会への意見	1	1	2	2	0	3	2	0
その他	2	6	5	2	2	4	3	2
（1）本アンケートへの意見	1	2	1	0	2	1	1	1
（2）その他の意見	1	4	4	2	0	3	2	1